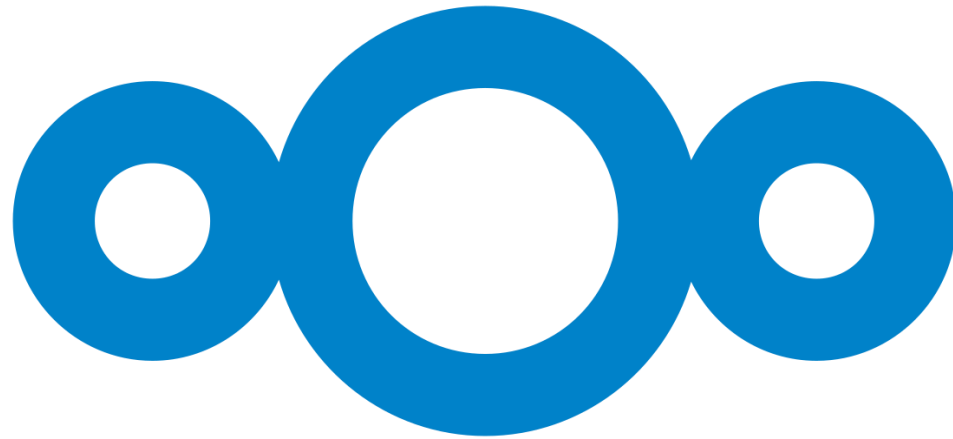




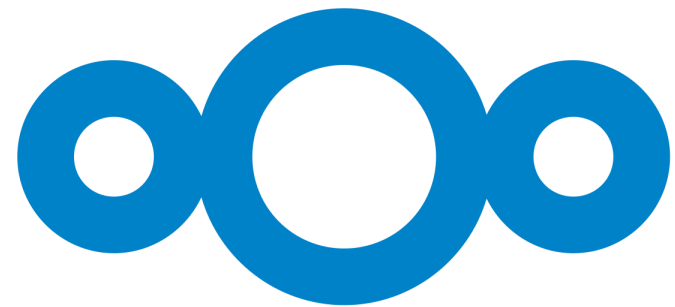
Nextcloud

OSSユーザーのための勉強会
Nextcloudの事例紹介

株式会社スタイルズ
SIビジネスグループ
御須 正人

本日のアジェンダ

- Nextcloudのご紹介
- ユースケース
- 導入事例
- まとめ



nextcloud

Nextcloudのご紹介

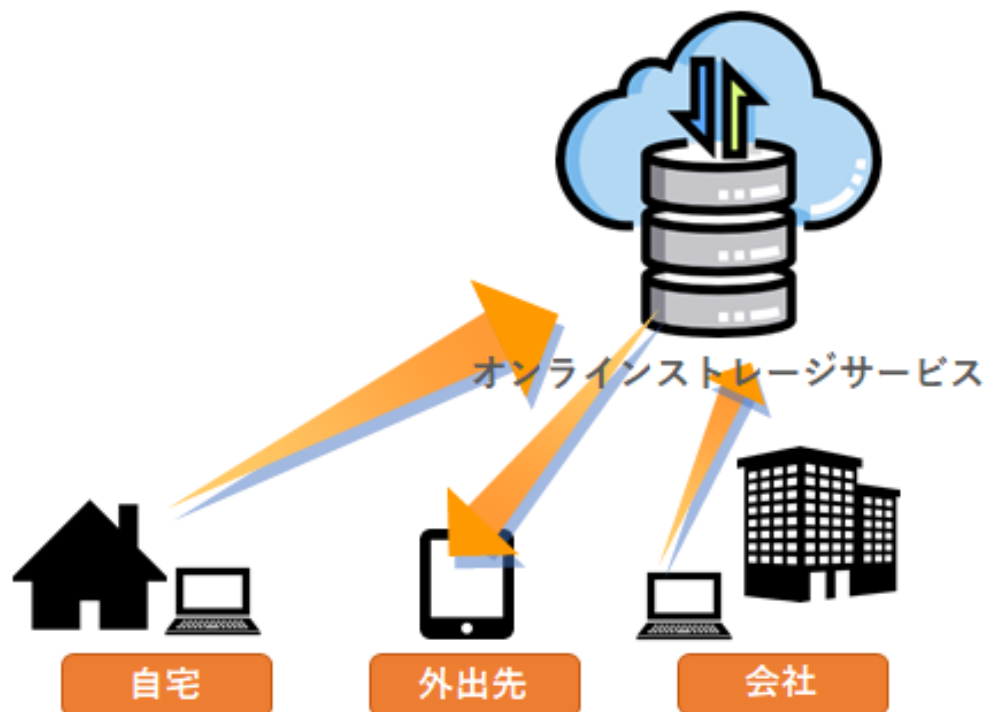
オンラインストレージとは

オンラインストレージサービスとは、インターネット経由のファイル保存・共有サービスです。今までは職場でのみ利用できたデータが、自宅や外出先等、どこからでもアクセス可能になり、また複数人でデータの共有が可能なため、個人利用だけではなく多くの企業へ導入が進んでいます。

代表的なサービスとして、

- ✓ Dropbox
- ✓ GoogleDrive
- ✓ Onedrive

などが挙げられます。

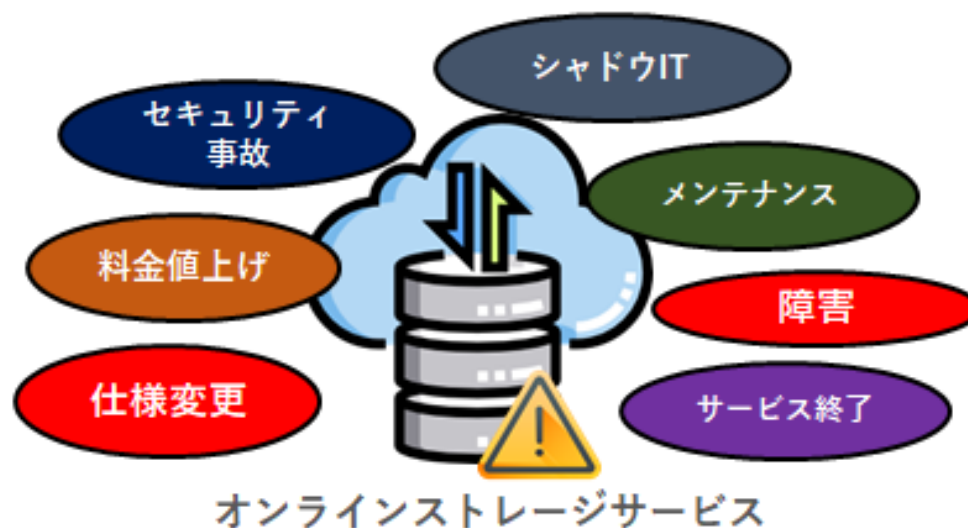


オンラインストレージのメリット

- どこからでもアクセスが可能。
- マルチデバイス対応でスマートフォンやタブレット端末からもアクセスが可能。
- 容量無制限のサービスが多い。
- ハードウェア調達の必要がない。
- 導入も容易で、アカウントが発行されれば利用できる。
- サーバのメンテナンスがないので、運用も軽減される。

オンラインストレージの問題点①

オンラインストレージサービスの利用により、ユーザーの利便性向上はもちろんのこと、システム管理者の管理・運用も軽減されますが、近年、以下のような問題点が浮上してきているのが現状です。企業にとっても、多くのリスクを抱えます。



オンラインストレージの問題点②

- 無料サービスも多いため、個人で利用してしまうケースも多く、会社のセキュリティポリシーが守られない。
- ファイルはサービス提供者のクラウド上に保管され、ファイル保管場所が明確でない。
- サービス提供者の管理・運用も明確ではないため、サービス提供者側の要因によるセキュリティ事故が発生する可能性もある。
- サービスの仕様変更や料金の値上げをされてしまうケースがある。
- サービス障害時など、詳細な原因を把握する事が難しい。
- メンテナンスによるサービス停止も、サービス提供者の都合により、融通がきかない。
- 次期システムへの乗り換えや、サービスが終了してしまった場合に、大量のデータ移行が発生する。

Nextcloudについて

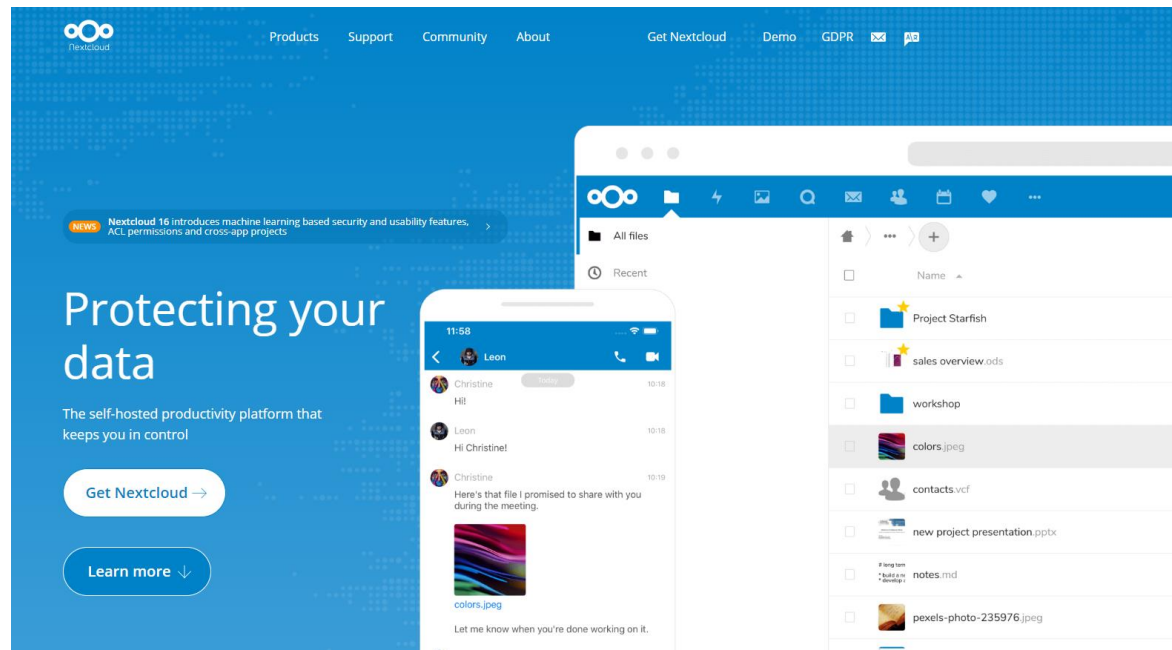
Nextcloud とは



□ Nextcloudとは

Nextcloudは、自社にオンラインストレージ環境の構築が可能なオープンソース製品となります。ドイツのNextcloud社にて、2016年6月より開発が始まり、2019年4月時点で Version 16.0がリリースされています。

<https://nextcloud.com/>



ownCloudから派生



□ ownCloudから派生したパッケージ

もともとは、2010年よりownCloudの開発が始まりましたが、ownCloud社の創設者のFrank氏があらたにNextcloud社を立ち上げ、ownCloudベースで開発を始めました。



Nextcloudの特徴①

□ Nextcloudの一番の特徴

ユーザー専用のオンラインストレージが構築可能なため、オンラインストレージの利便性を保ちつつ、ファイルは自社の管理するストレージに保管されますので、サービス型のオンラインストレージの問題を根本から解決可能です。



Nextcloudの特徴②

□ Nextcloudの特徴

- 自社サーバールームやデータセンター等の**オンプレミス環境**に導入が可能です。
- AWSやAzureといった、企業向け**パブリッククラウドサービス上にも導入**が可能です。
- **サーバーOSはLinux**に対応しており、既存の仮想環境上に構築するといった導入方法も可能です。
- クライアントは**マルチデバイス対応**のため、ブラウザからの利用はもちろん、フォルダごとに**同期可能な専用アプリ**や、**Android・iOS**といったスマートフォン・タブレットにも専用アプリが用意されています。
- Nextcloudの**ユーザー・グループ間での共有**はもちろんのこと、取引先など**アカウントを持たない相手にもファイルを共有**することが可能です。
- **LDAPやActive Directory**等の既存のユーザー管理システムとの連動が可能です。
- SAML2.0にも対応しているので、**既存のシングルサインオンシステム**との連携も可能です。
- **ファイル操作ログの管理**が可能です。自社専用環境への構築となるため御社のコンプライアンスルールに則した形でのログ管理が可能です。
- **有償サポートはユーザー数での課金**となります。ストレージ容量やデータ使用料等に影響は受けません。お客様の用途に応じた容量の拡張も容易です。

機能概要①



プライベート環境に構築

セキュリティを重視したオンプレミスサーバーでも、場所をとらないクラウド環境上でも、サーバー環境を選ばず、専用のオンラインストレージ、ファイル共有環境を構築できます。



マルチデバイス対応

ブラウザからの利用はもちろん、フォルダごとに同期可能な専用アプリにより、モバイルやタブレットでもファイル共有・同期・閲覧の利便性を実現します。



LDAP/ Active Directory 連携

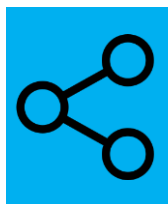
LDAPや Active Directory 等の企業・法人・教育機関内が持っている既存ユーザー管理システムとの連動が可能です。



ファイル操作ログ

ユーザーのファイル操作ログの管理が可能です。自社専用環境への構築となるため御社のコンプライアンスルールに則した形でのログ管理を可能にします。

機能概要②



多彩な権限付き共有

Nextcloudのユーザーやグループ間だけではなく、アカウントを持たない相手にもパスワードや期限付きでファイルをURL共有することが可能です。

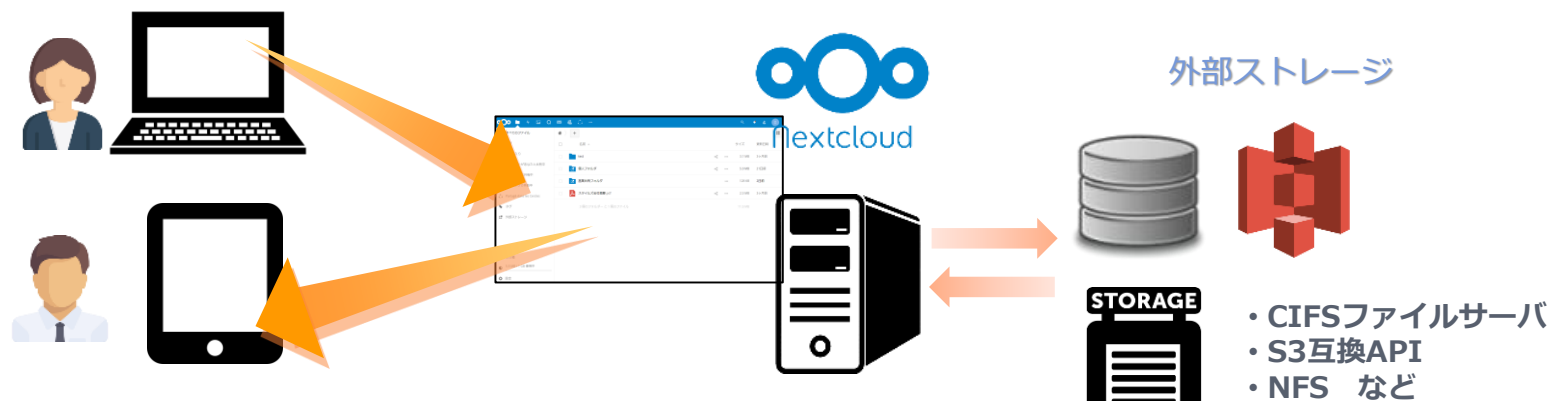


大容量・無制限

大容量ファイルであっても無制限に共有が可能です。さらに、インフラの拡張によりファイルの保存領域をスケールアウトすることもできます。

外部ストレージとの連携

Nextcloudのローカルストレージ以外のストレージと連携が可能です。例えば、モバイル端末からNextcloudを経由し、ファイルサーバなどのストレージにアクセスすることが可能です。



代表的な機能一覧



機能名	機能内容
ファイル共有	ユーザー・グループ間や、アカウントを持たないユーザーとの共有機能
ファイル同期	専用アプリケーション（Windows/Mac/Linux）による、PC端末とNextcloud間の同期機能
モバイル端末用アプリケーション	専用アプリケーション（Android/iOS）により、モバイルからNextcloudへ接続
Active Directory／LDAP連携	Active DirectoryやLDAPサーバーで管理しているユーザー・グループを連携
外部ストレージ連携	CIFSファイルサーバやS3互換のオブジェクトストレージ等と連携が可能
ファイル暗号化	アップロードされたファイルの暗号化
タグ	ファイルやフォルダーに任意のタグ付け
API	ファイル管理・共有、ユーザー管理等のAPIが公開
お気に入り	ファイルやフォルダーにお気に入り登録する事により、ショートカットが可能
ファイル所有者変更	アカウント削除時のファイル消失を防ぐため、ファイル所有者の変更が可能
ユーザー管理	ユーザー一覧を表示し、ユーザー登録・削除、グループ割り当て、クォータ設定などが可能
アップロード専用	フォルダー単位のURL共有時に、アップロード専用フォルダーとして公開する事が可能
監査ログ	アカウント毎のログインやファイル操作のログを取得
ブランディング	ブラウザー画面のロゴや背景カラーの変更
シングルサインオン	SAML/Shibbolethとの連携が可能
ファイルアクセス制限	様々なルールを設定し、ファイルアクセス制限の設定をする事が可能
ワークフロー	様々なルールを設定し、自動タグ付けやファイル自動削除の設定をする事が可能
オフィスファイル編集	OnlyOfficeプラグインと連携する事により、ブラウザー上でのファイル編集が可能

システム要件

Nextcloud動作環境

システム要件

システム要件	
サーバーOS	Linux (RedHat系、Debian系)
ミドルウェア	Apache/Nginx MariaDB(MySQL) Redis PHP7以上
ストレージ	Local Storage(NFS) , GlusterFS/RedHat Storage, OpenStack Swift 他
ブラウザ	Microsoft Edge, Internet Explorer11以降, Chrome, Firefox, Safari
同期アプリ	Windows, Mac OS X, Linux
モバイルアプリ	Android, iOS

推奨構成

ユーザー数	推奨構成	各サーバースペック
100ユーザーまで	オールインワン構成 (Nextcloud,DB同居) ×1台	CPU4コア 8GBメモリ
1,000ユーザーまで	Nextcloud × 1台, DB/Session × 1台	Nextcloud : CPU4コア 8GBメモリ DB/Session : CPU4コア 8GBメモリ
5,000ユーザーまで	LB, Nextcloud × 2台, DB/Session × 1台	Nextcloud : CPU4コア 8GBメモリ DB/Session : CPU8コア 16GBメモリ
5,000ユーザー以上	別途、ご相談	

Nexcloudのライセンスに関して

□ NextcloudのLicenseの制限に関して

- ▶ Nextcloudのライセンスは、**GNU Affero General Public License Version 3**(以下**AGPLv3**)を採用しています。
- ▶ **AGPLv3**はサーバープログラムとして動作しているソフトウェアに対し、その利用者にソースコードをAGPLv3のもと開示しなければならないという性質をもったライセンスです。
- ▶ Nextcloudの場合でも、プログラムをカスタマイズした場合や、Nextcloudにリンクするプラグインを開発した場合は、利用者全員に対してそのソースコードを公開する義務が発生します。
- ▶ 尚、「**自社用にプログラムを改修したいが社外へはその内容を公開したくない**」といった場合ですが、利用対象者が社員のみであれば、社員が提示を望んだ際に提供できる状態であればAGPLv3の規約を満たします。
- ▶ 一般利用者向けのサービスとしてNextcloudを公開する場合には、ライセンシーであるNextcloudの利用者に対してAGPLv3に基づいてソースコードを公開する必要が発生します。

画面イメージ（ログイン画面）



画面イメージ（ファイル操作画面）



画面イメージ（ファイル共有画面）



The screenshot displays the Nextcloud web interface. On the left is a sidebar with navigation options: 'すべてのファイル' (All files), '最新' (Recent), 'お気に入り' (Favorites), '共有' (Shared), 'タグ' (Tags), 'サークルと共有' (Circles and shares), '外部ストレージ' (External storage), 'ゴミ箱' (Trash), a storage usage indicator (10 GB, 0.5% used), and '設定' (Settings).

The main area shows a file browser with a top bar containing icons for home, add, lightning bolt, image, search, people, refresh, and calendar. Below this is a header with a home icon, a breadcrumb, and a plus icon. The file list includes two image files at the top and a table of folders below.

	名前		サイズ	更新日時
☐	A社用	共有中	552 KB	6ヶ月前
☐	B社用	共有中	552 KB	6ヶ月前
☐	C社用	共有中	276 KB	6ヶ月前
☐	LOG_BACKUP		116 KB	15時間前
☐	misu_共有フォルダ		2.5 MB	2ヶ月前
☐	Photos		3 MB	6時間前
☐	写真	共有中	46 MB	3ヶ月前
7 個のフォルダー			52.9 MB	

On the right, a sharing sidebar is open for the 'A社用' folder. It shows the folder icon, name, size (552 KB), and time (6ヶ月前). Below this are tabs for 'アクティビティ', 'コメント', and '共有'. The '共有' tab is active, showing a search bar for names or email addresses. Below the search bar are sharing options: 'URLで共有' (with a plus icon), '御須1' (with a plus icon), and 'Add to a project' (with a plus icon). A dropdown menu is open for '御須1', showing options: '作成可能' (checked), '変更可能' (checked), '削除可能' (checked), '有効期限を設定' (unchecked), '受取人への通知' (unchecked), and '共有解除' (unchecked).

画面イメージ（管理者画面①）



Nextcloud 管理者画面の LDAP/AD 統合設定画面のスクリーンショット。

左側のナビゲーションメニューには、プライバシー、管理、概要、基本設定、モニタリング、サポート、共有、セキュリティ、外部ストレージ、LDAP/AD 統合（現在選択中）、テーマ、グループウェア、アクティビティ、Tag management、ファイルアクセス制限がリストアップされています。

メインコンテンツエリアのタイトルは「LDAP/AD 統合」です。タブメニューには「サーバー」（現在選択中）、「ユーザー」、「ログイン属性」、「グループ」があります。右上には「詳細設定」と「エクスポート設定」のリンクがあります。

「サーバー」タブの内容は以下の通りです：

- 1. サーバー: 5 (追加、複製、削除のアイコンあり)
- ポート: 389 (ポートの検出ボタンあり)
- LDAP 接続文字列: CN=Administrator,CN=Users,DC=testdomain,DC=local (資格情報を保存ボタンあり)
- ベース DN: DC=testdomain,DC=local (ベース DN を検出、ベース DN をテストボタンあり)
- 手動で LDAP フィルターを入力 (大規模ディレクトリ時のみ推奨) (チェックボックスあり)

画面下部には「設定 OK」の緑色の丸と「続ける」の青いボタン、およびヘルプアイコンとヘルプリンクがあります。

画面イメージ（管理者画面②）



個人

個人情報

セキュリティ

アクティビティ

外部ストレージ

モバイル & デスクトップ

アクセシビリティ

共有中

プライバシー

管理

概要

基本設定

モニタリング

サポート

共有

外部ストレージ

外部ストレージを使用すると、外部ストレージサービスおよびデバイスをセカンダリNextcloudストレージデバイスとしてマウントできます。また、ユーザーが独自の外部ストレージサービスをマウントできるようにすることもできます。

フォルダー名	外部ストレージ	認証	設定	利用可能
✓ 営業共有フォルダ	SMB / CIFS	ログイン認証情報は、	172.16.204.55 営業チーム共有 リモートサブフォルダー testdomain	営業チーム(group) ... ✓
ⓘ 個人フォルダ	SMB / CIFS	ログイン認証情報は、	172.16.204.55 個人フォルダ \$user testdomain	営業チーム(group) ... ✓

フォルダー名

ストレージを追加

☒ ユーザーに外部ストレージの接続を許可する

☒ FTP

☒ WebDAV

☒ Nextcloud

☒ SFTP

☒ Amazon S3

☒ OpenStack ObjectStorage

画面イメージ（ユーザ管理画面）



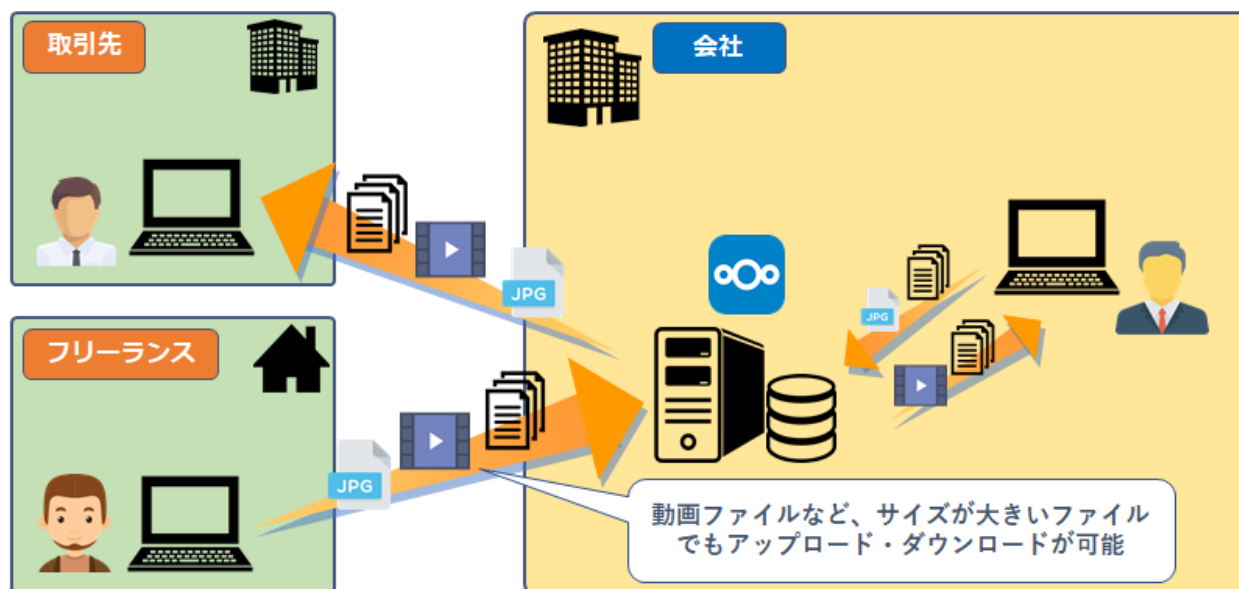
<

ユースケース

ユースケース①

□ 取引先との大容量ファイル共有

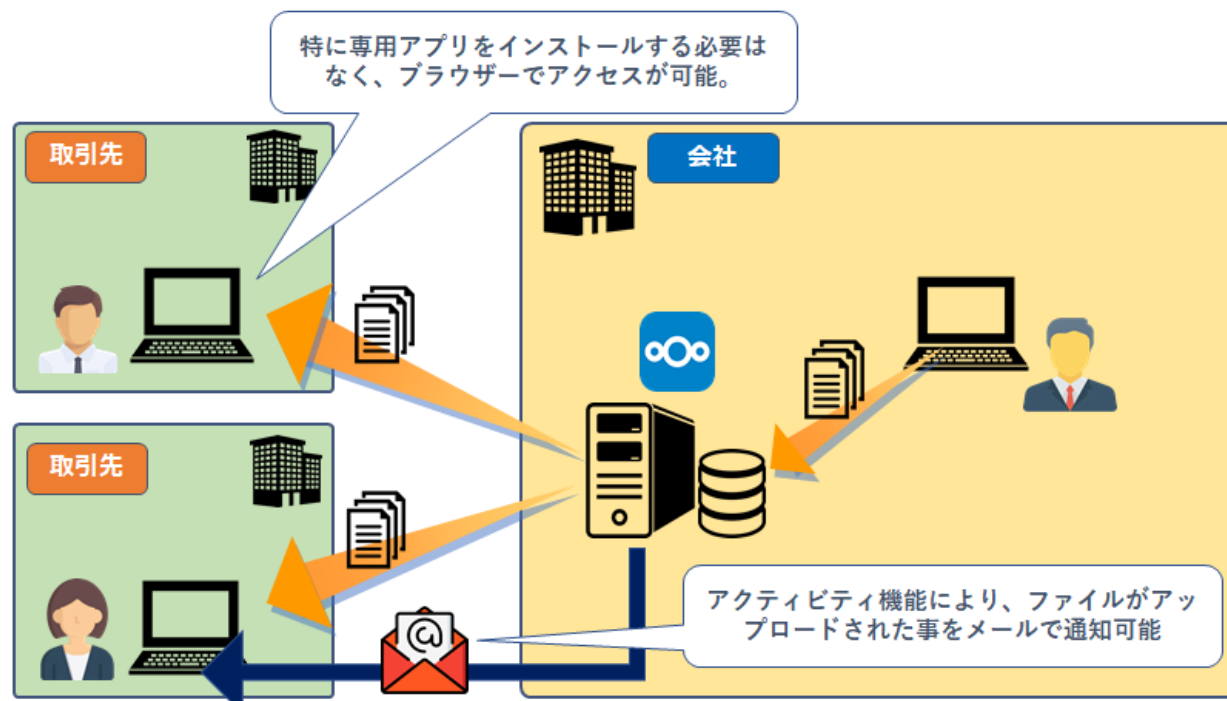
映像制作会社や、Web制作会社等、作品と制作する上で、多くの取引先やフリーランスとファイル共有が必要になってきます。最近は一つのファイルサイズも大きくなってきており、メール添付では対応できないため、会社が無断で無料のファイル転送サービスや、オンラインストレージサービスを利用するケースも増えてきています。いわゆるシャドウITとなりますが、サービス提供者側で万が一のセキュリティ事故が発生する可能性もあります。Nextcloudを自社環境に構築すれば、ファイルは自社のストレージ内に保管されますし、ファイルやユーザの管理もしっかりと行え、取引先やフリーランスとのファイル共有も安全に行えます。



ユースケース②

□ 請求書などの帳票データの共有

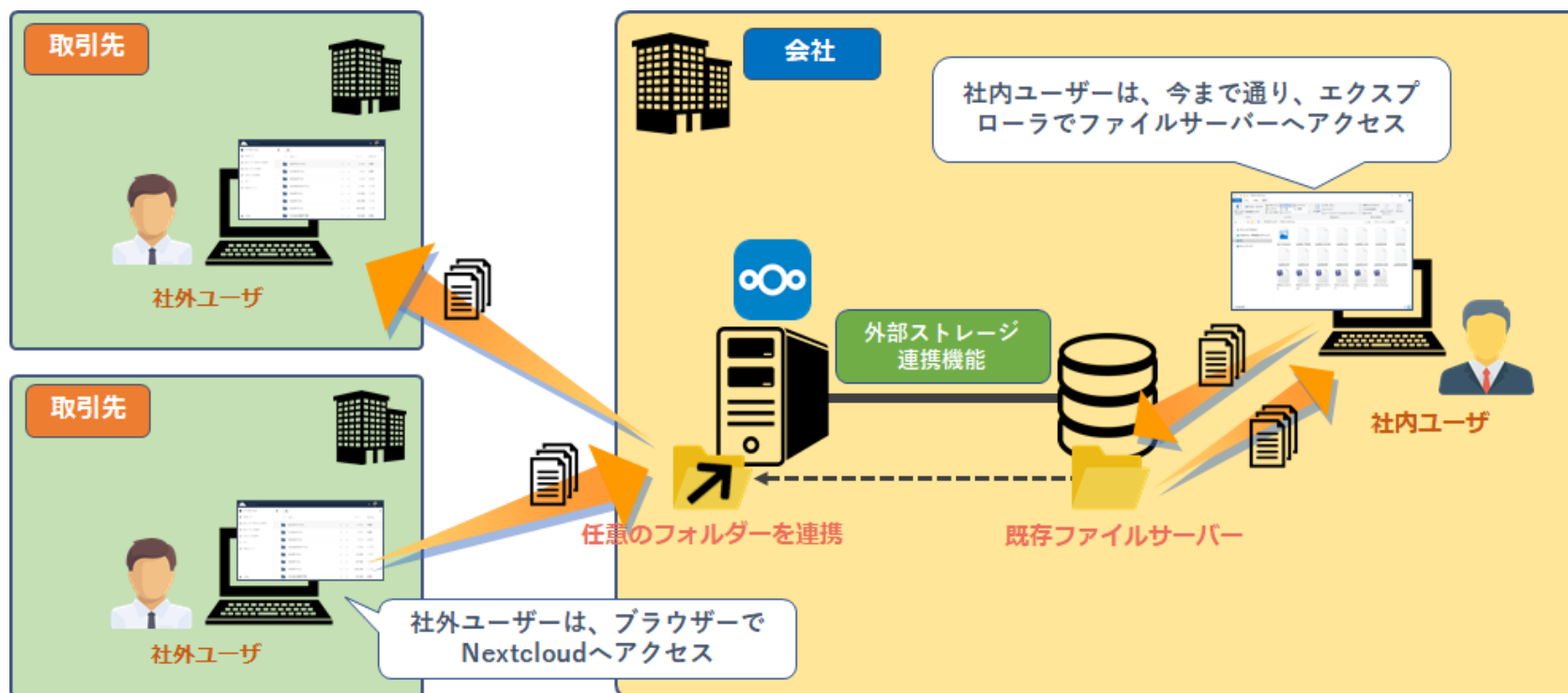
毎月多くの取引先へ請求書や明細書等の帳票を配布するといった業務がある企業は多いのではないのでしょうか。印刷して郵送したり、PDFファイルをメールに添付したりしているケースをよく聞きます。しかし、違う取引先へ誤送信をしてしまうなど、企業にとっても信用に結びつくようなセキュリティ事故のリスクも多いにあります。 Nextcloudを自社環境に構築し、取引先毎のアカウントの領域内に帳票を保存する事により、取引先からダウンロードしてもらうといった方法を実現する事が可能です。



ユースケース③

□ 既存ファイルサーバーとの連携

社内ファイルサーバは外部から接続できないようにしている企業がほとんどかと思いますが、しかし、業務上、取引先等の外部とのファイル共有も必要な場面もあります。外部からファイルサーバーへのアクセスができないため、社内利用者は、メールに添付したり、無料オンラインストレージ・ファイル転送サービスの利用やなど、システム管理者の知らないところで、様々な手段で外部へファイルを共有しようとしています。いわゆるシャドウITが浸透しているのが現状です。Nextcloudでは、外部ストレージ連携機能により、既存のWindowsファイルサーバー（CIFS）との連携が可能です。ファイルサーバーと連携する事により、ファイルサーバーをそのまま利用しながら、外部からはWebブラウザでNextcloudにアクセスすれば、ファイルサーバー内のファイルを閲覧する事も可能となります。

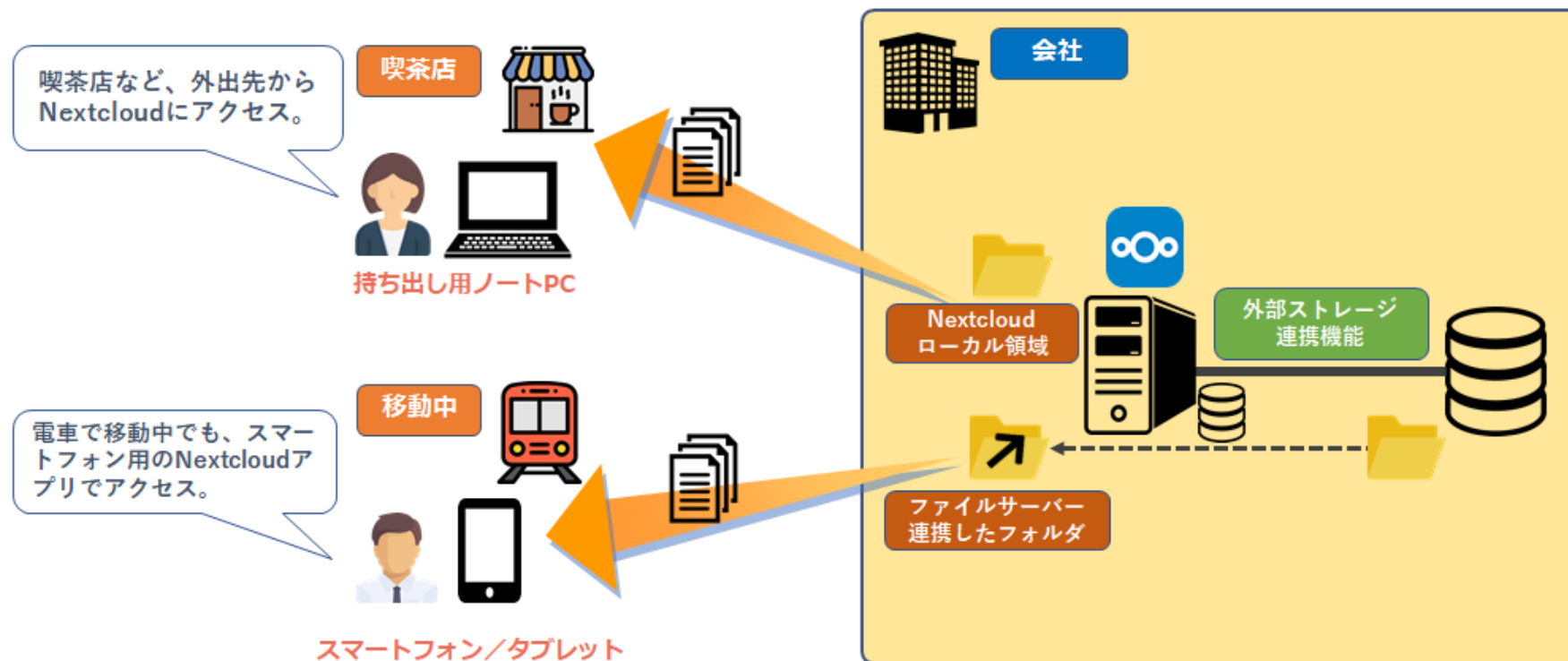


ユースケース④



□ 営業マンのファイル持ち出しを安全に実現

営業マンなど、外出先で業務を行うユーザーも企業ではたくさんいます。必要なファイルはUSB等でノートPCにコピーをしたり、無料オンラインストレージサービスを利用したりするなど、セキュリティ上、好ましくない方法でファイルを扱っているユーザーが多いのが現状です。Nextcloudは、監査ログ機能も充実しているので、オンラインストレージと同等の利便性をもちながら、どのユーザーがどのようなファイルを扱っているかなど、管理者が証跡を確認する事も可能です。また、スマートフォンやタブレットも業務で利用する企業も増えてきていますが、Nextcloudは、AndroidやiOS専用のアプリケーションも公開されています。

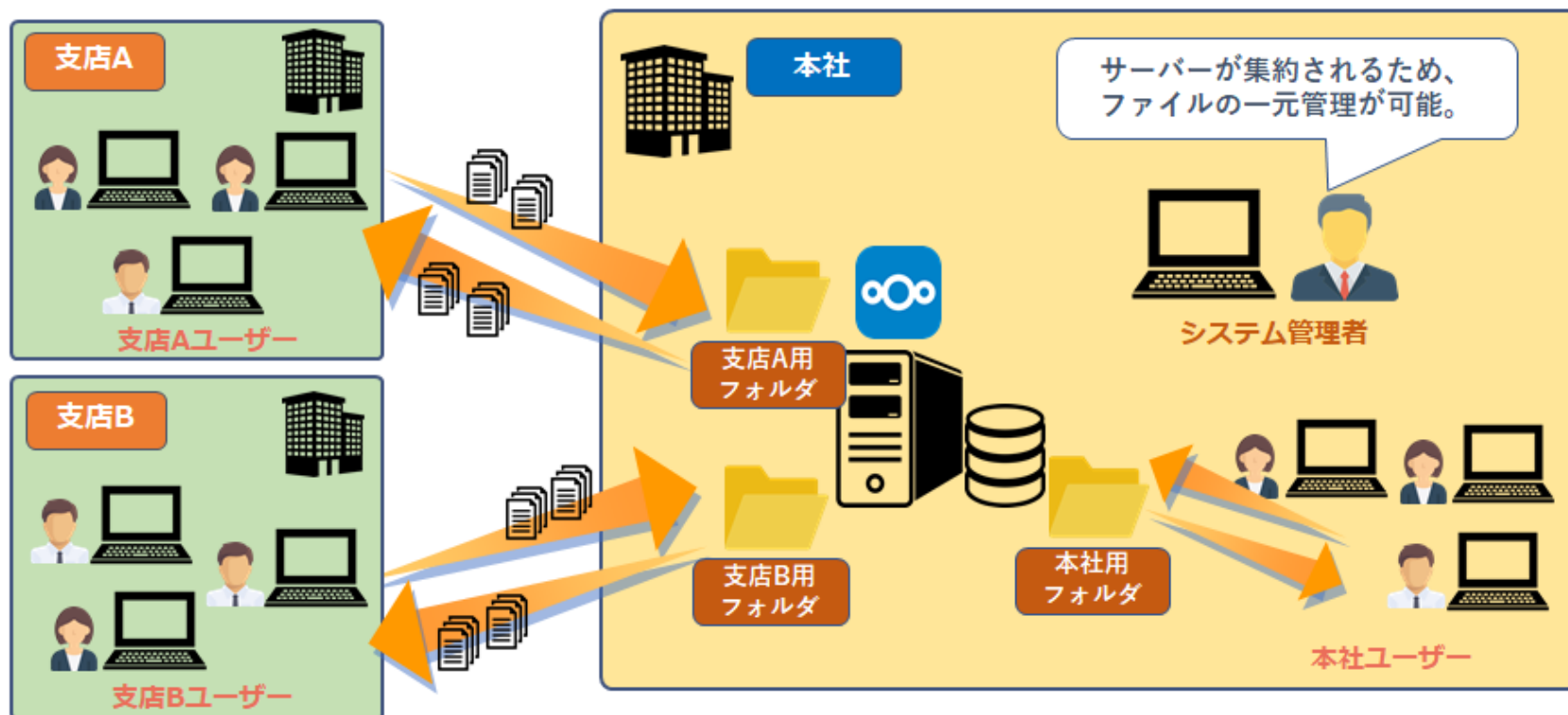


ユースケース⑤



□ 支店間など広域ネットワークでファイル共有したい

通常のファイルサーバーは、拠点間のアクセスには向いていないため、拠点毎にファイルサーバーを設置する企業が多いです。そのため、システム管理者が全てのファイルサーバーの管理・運用するのは、非常に手間がかかります。現状、ファイルが管理できず、多くの無駄なファイルが蓄積され、ストレージ容量だけ肥大化しているといった声もよくききます。Nextcloudは、WebDAVベースで開発されているため、拠点間のファイル共有に向いている製品です。本社1か所にNextcloudを構築し、拠点ユーザはNextcloudにアクセスしてもらうような構成にすると、無駄のないファイル管理・運用が行えるのではないのでしょうか。

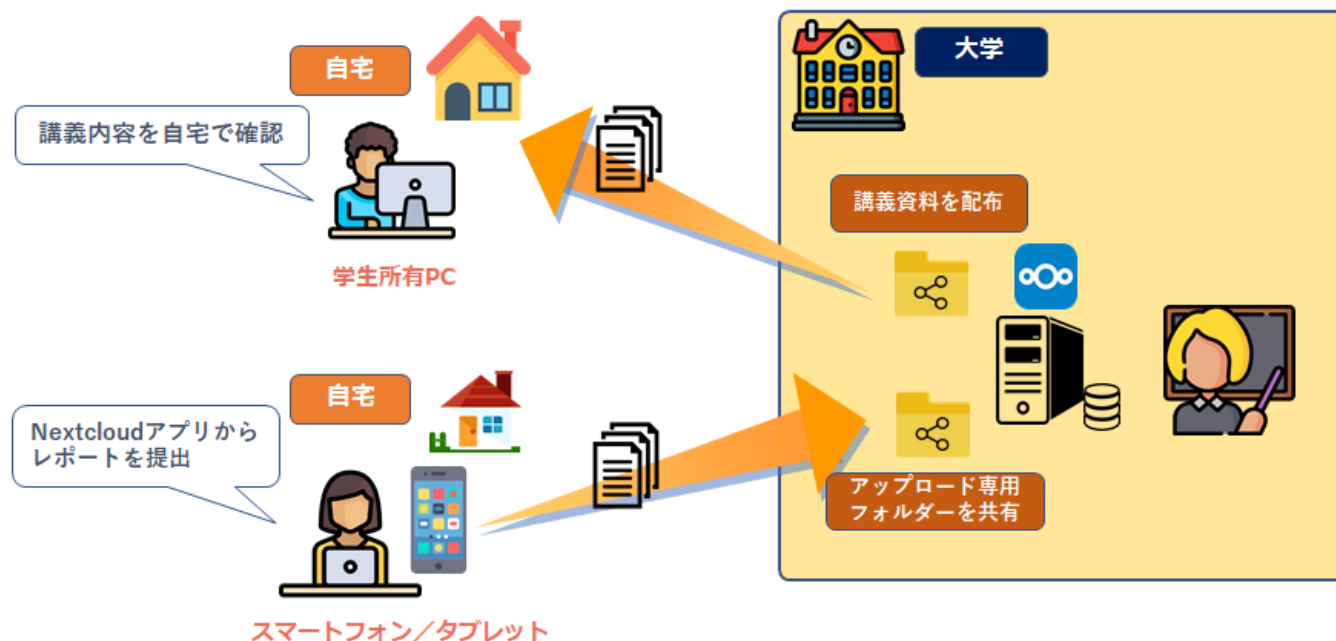


ユースケース⑥



□ 学生や教員へオンラインストレージを提供

近年、ほとんどの学生がPCを所有しており、授業のレポートや論文なども、自分のPCで作成するケースもあります。完成したレポートや論文は、何かしらの手段で教員へ提出する必要がありますが、教員毎で提出手段が異なると、学生に混乱を招き、誤って違う授業のレポートを提出してしまう事も懸念されます。学内にNextcloud環境を構築する事により、共有手段も統一され、学生や教員の利便性が向上します。

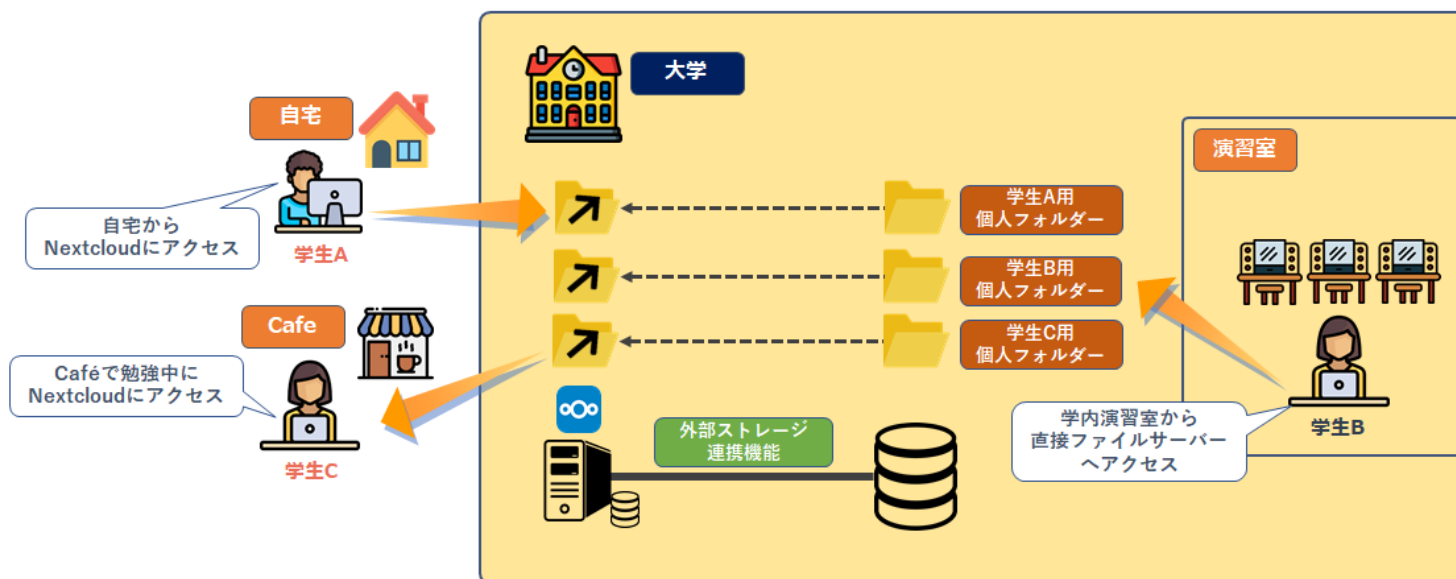


ユースケース⑦



既存ファイルサーバーの学生個人フォルダへアクセス

学生毎に、ファイルサーバー上で個人フォルダを提供している教育機関も多数あります。学生は、演習室から個人フォルダへアクセスする必要がありますが、Nextcloudの外部ストレージ連携機能で、学生毎の個人フォルダを連携する事により、演習室からは通常どおりエクスプローラでアクセスし、自宅などの学外からは、ブラウザでNextcloudにアクセスするといった、双方向からのアクセスが可能となります。学生の利便性向上や、演習室の端末台数削減といったメリットが生まれます。



導入事例

国立N大学様

N大学では、学生や教職員に対し、オンラインストレージを提供し、ユーザ毎のファイル保管場所や、学内・学外ユーザとのファイル共有を目的とし、Nextcloudを導入いただきました。

利用ユーザ数：1,500名

利用用途：学内利用者に対し、オンラインストレージサービスを提供

導入前の状況：ファイルサーバへアクセスする際は、学内PCでログインする必要があった。
導入効果：セキュアなオンラインストレージの導入

監査ログ

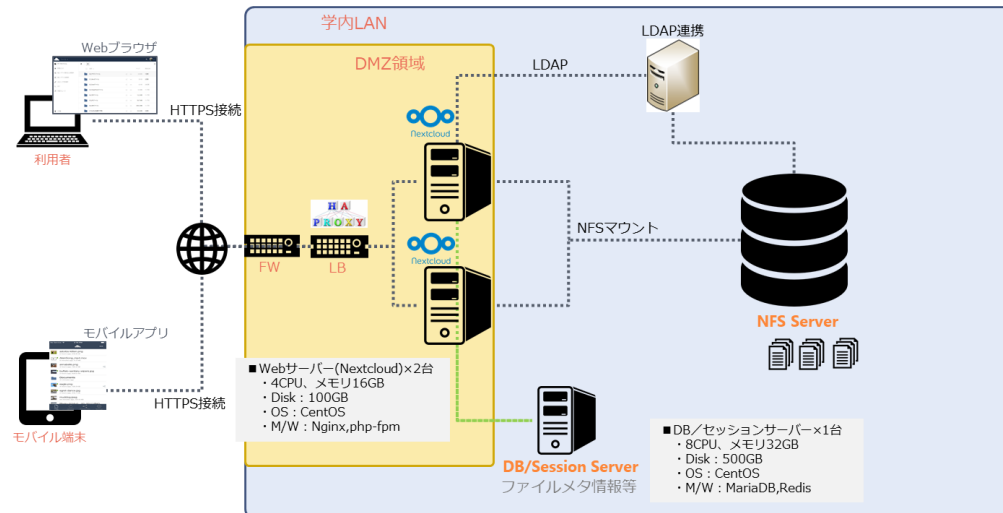
大学内でオンラインストレージサービスを提供し、外部とのファイル共有が可能となり、利便性が向上しますが、情報漏えい等のセキュリティ事故のリスクも発生します。Nextcloudは監査ログ機能がありますので、いつ、どのユーザが、どんなファイルを操作したかのログを追跡する事が可能です。

LDAP連携により、ユーザを統合

Nextcloud上でもユーザアカウントの登録は可能ですが、アカウントの多重管理は管理者の運用負荷がかかりますし、利用ユーザにとってもシステム毎のアカウントが異なると不便です。NextcloudのLDAP連携機能はありますので、既存のLDAPサーバと連携し、ユーザーは既存のID/パスワードでNextcloudにログインするように設定をしました。

ブラウザ画面をサービス用のロゴにブランディング

学内・学外でファイル共有をするにあたり、ブラウザ画面を大学のサービスロゴにブランディングを行いました。Nextcloudは、もともとセキュアにファイル授受を行える製品ですが、ブランディングをする事により、大学専用のオンラインストレージを構築し、ファイルの保管場所も学内であることをアピールできました。



国立K大学様

K大学様は大学で準備したデスクトップ端末を利用する形態から、BYOD (Bring Your Own Device)と呼ばれる、学生が自身のPCを持ち込んで授業などで利用する形態へとシフトする方針で進めております。今回はその実現にあたり、個人所有のパソコンやスマートフォンなどでファイルを共有することを目的として、Nextcloudを導入していただきました。

利用ユーザ数：35,000名

利用用途：外部端末からファイルサーバへアクセス

導入前の状況：ファイルサーバへアクセスする際は、学内PCでログインする必要があった。

導入効果：利便性の向上、及び学内PC端末の削減

外部ストレージ連携機能で学内のファイルサーバと連携

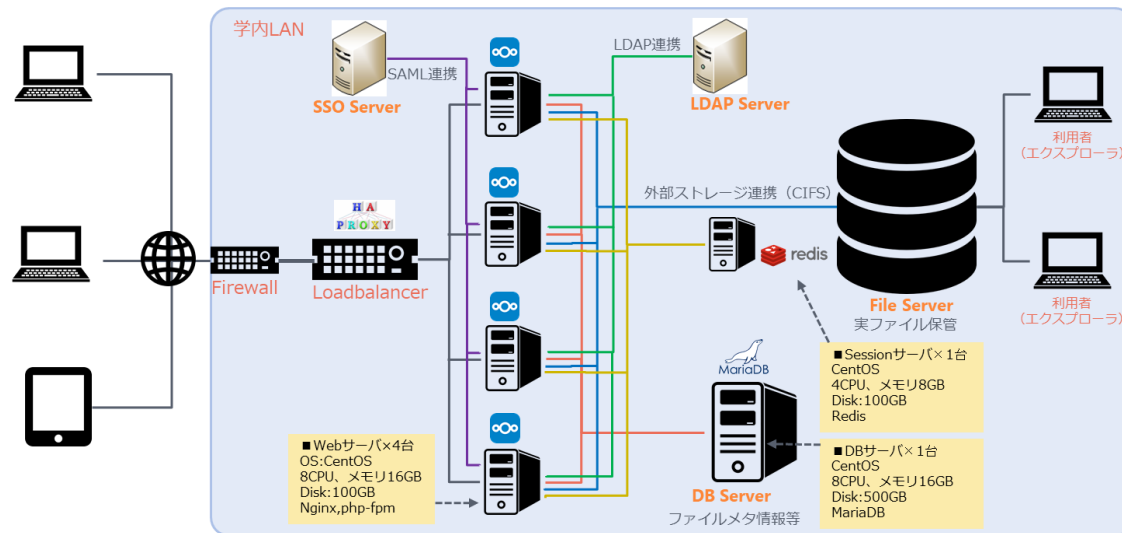
Nextcloudの外部ストレージ連携機能を使って、学内設置のCIFSファイルサーバと連携をする事により、Nextcloudにログインすれば、学外からファイルサーバ内の個人フォルダにアクセス可能な構成を実現しました。従来は学内設置のPC端末のみ個人フォルダへアクセス可能でしたが、個人所有のPCやスマートフォンでもアクセス可能となり、利便性が大きく向上しました。

LDAP連携で35,000ユーザを連携

Nextcloud上でもユーザアカウントの登録は可能ですが、数万ユーザ規模となると、アカウントの管理が非常に煩雑となります。この点を解消するため、NextcloudのLDAP連携機能を利用し、ユーザーが既存のID/パスワードでNextcloudにログインできるように設定しました。併せて、ファイルサーバのアクセス権も制御可能となり、アクセス権に準じたフォルダアクセスの制御も同時に実現することができました。

SAML連携によるシングルサインオンの実現

K大学では、様々なWebシステムを運用しており、システム毎にログインする事はユーザにとっても利便性が良いとは言えない状況でした。この状況を改善するため、Nextcloudを使って、大学のSSOシステム（SAMLやShibbolethなど）と連携を行いました。ユーザは一度SSOシステム側でログインを行えば、Nextcloudはもちろんのこと、他のシステムでもログインができる環境になり、課題が解消されました。



国立H大学様

Hokkaido University High Performance Intercloud
学際大規模計算機システム
北海道大学ハイパフォーマンスインタークラウド
北海道大学情報基盤センター

●情報基盤センター ●利用者管理ポータル ●HINES アクセス お問い合わせ JP | EN

北海道大学 北海道大学

| 新着情報 | 障害・メンテナンス情報 | 研究成果 | 広報・刊行物 | その他 |

利用案内 システム概要 スーパーコンピュータ インタークラウド 大判プリンタ 利用支援

INTERCLOUD

インタークラウド

学際大規模計算機システム・インタークラウド・クラウドストレージサービス

- インタークラウドシステム概要
- サーバサービス
- サーバサービスの利用方法
- クラウドストレージサービス**
- クラウドストレージの利用方法

●クラウドストレージ（Nextcloud）

クラウドストレージでは、Nextcloudを活用し、WebDAVストレージの機能を提供します。基本サービス経費の負担により、一般は100GB、学生は10GBまで利用可能ですが、追加の費用負担により1TB単位でのストレージ容量の追加を可能とします。

Nextcloudの WebDAV 利用方法は

一般:100GB、学生:10GB

研究データ等の保管に利用。過去にもownCloudを利用していたが、リプレイスの際に、Nextcloudへマイグレーション。将来的に研究データ管理基盤（GakuNin RDM）のエクストラストレージとして、学内外の利用者を問わず、利用可能となる予定とのこと。

国立J大学様



The screenshot displays the website of the Research Center for Advanced Computing Infrastructure (Research Center for Advanced Computing Infrastructure). The header includes the center's logo, name in Japanese and English, and language options (日本語, English) and a LOGIN link. A navigation bar lists: サポート, サービス, イベント情報, and 当センターについて. Below this is a banner image of server racks. The breadcrumb trail reads: Research Center for Advanced Computing Infrastructure > ストレージサービス > オンラインストレージ. A left sidebar menu contains links to: ユーザアカウント, ネットワーク, メール, 電子証明書, ストレージサービス, オンラインストレージ (highlighted), 利用者マニュアル(jstorage-2018), 研究プロジェクト用ディスク領域, リモートアクセス, リモートミーティング, 印刷・製本・スキャナ, JAISTクラウド, ソフトウェア, 講義アーカイブシステム, and Webサービス. The main content area features three highlighted sections: 1. オンラインストレージ, which includes a bulleted list: オンラインストレージ, サービスの概要, こんな時に便利です, サービスへのリンク, and ご利用上のご注意. 2. サービスの概要, which contains two paragraphs explaining that files are uploaded to a secure server and that data is stored on a private cloud, making it more secure than services like Dropbox or Google Drive. 3. こんな時に便利です.

学生向けにオンラインストレージサービスを提供。過去4年間、ownCloudを利用していたが、基盤リプレイスのタイミングでNextcloudへ移行。今まで行っていなかったシングルサインオン連携にも対応。

まとめ

まとめ

- 自社専用オンラインストレージを構築できるパッケージ。
- 外部ストレージ連携による既存ファイルサーバの有効活用。
- 大規模構成にも対応可能。
- 他システムとの連携にも使える。
- 利便性は向上するが、取り扱うファイルに注意が必要。
- 利用するユーザーの意識も高める必要がある。

スタイルズ社のNextcloudサービス

Nextcloud年間保守サポート ラインナップ

- お客様に安心してNextcloudをご利用いただくために
Standardサポートと**Premiumサポート**の二種類のサポートプランをご用意しています。

▶ Standardサポート

Nextcloudに関するご質問・トラブル等のお問合せに対し、操作方法・設定方法のご案内や障害切り分けのお手伝いを、スタイルズのサポートスタッフが**電子メールと電話**にて対応いたします。

▶ Premiumサポート

電話やメールのサポートではカバーしきれないNextcloudの**バージョンアップ対応**や、**障害時の切り分け調査**をNextcloudの設定変更をスタイルズのサポートスタッフが直接**リモートログイン**にて作業・対応致します。また、年間インシデント回数も無制限にて対応いたします。

Nextcloud年間保守サポート内容詳細

サポートメニュー	Standardサポート	Premiumサポート
操作方法/設定方法のご案内	✓	✓
障害の切り分け<ログ調査> (バグ/誤設定/インフラ) サポート	✓	✓
最新バージョンの仕様・機能情報提供	✓	✓
Nextcloud利用マニュアル配布	✓	✓
監査ログアドオン提供 (スタイルズ開発)	✓	✓
リモート対応		✓
Nextcloudバージョンアップ (年1回まで)		✓
お問い合わせ回数	24回/年間	無制限/年間
お問い合わせ時間	月～金 10:00 ～ 17:00 (祝日、スタイルズ指定の休日を除く)	
お問い合わせ方法	E-mail/ Tell	

株式会社スタイルズでは、国内唯一の正式パートナーとして、開発元である独Nextcloud社の正式サポート付サブスクリプションと日本語保守サポートをセットで販売しております。Nextcloudのサポート費用は、100ユーザー単位での年間契約となります。詳細はお問い合わせください。

Nextcloud構築代行

サーバー構成	作業内容
Nextcloud × 1台 DB/Session × 1台	・ 事前打ち合わせ ・ OS設計、設定 ・ ミドルウェア設計、インストール、設定 ・ Nextcloud設計、設定、インストール ・ Active Directory or LDAPサーバ連携設定 ・ CIFS or S3 外部ストレージ連携設定 ・ Nextcloud動作確認 ・ 納品物（構成図、パラメータシート、試験結果）

※本構築代行費用には、インフラ環境やSSL証明書のご用意は含まれておりません。

※構築代行費用については参考値です。商談時に再度御見積させていただきます。

※東京23区以外での構築作業の場合、別途、旅費・交通費が発生いたします。

Nextcloud導入のご相談・お見積もりのお問い合わせ

株式会社スタイルズ Nextcloud 担当

電話でのお問い合わせ

03-5244-4112

受付時間：平日 10:00 ~ 17:00

メールでのお問い合わせ

nextcloud-info@stylez.co.jp

受付時間：24時間受付中



スタイルズは、Nextcloudの国内唯一の
正式パートナーです。

株式会社スタイルズ

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-2 風雲堂ビル 6F



<https://nextcloud.stylez.co.jp>